

キャラクター名
花菱ましろ

プレイヤー名

シンドローム	ブラックドッグ モルフェウス		ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	高校生
	オプション		年齢	18 (高校3年生)	性別	女
覚醒	犠牲	衝動	憎悪	初期侵食率	34	%
出自	有名人	経験	大失態	邂逅	自身	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	29
肉体	3	1	0			4	行動値	7
感覚	3	0	0			3	(非装備時)	7
精神	1	0	0			1	戦闘移動	12
社会	1	0	0			1	全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	4		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志	3		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	1
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
思い出の一品	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイムス	消費
家族	P 尊敬	N 疎外感		
みゅー	P 連帯感	N 不安		
砂使い	P	N		
PC3	P 信頼	N 隔意		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 2 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
加速装置	2	1	セットアップ	-	自身	-	-	
効果: EAp38 ラウンド間の行動値+[Lv×4]								
C:モルフェウス	2	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果: p169 クリティカル値を[10-Lv]に変更								
インスタントボム	4	3	メジャーv	-	武器	《白兵》	-	
効果: EAp81 ダメージ[Lv×2]の装甲無視白兵攻撃/装備している武器の攻撃力加算								
ギガンティックモード	1	3	メジャー	-	武器	《白兵》《射撃》	-	
効果: EAp82 対象:範囲(選択)に変更/判定後に装備している武器はすべて破壊される								
砂の加護	2	3	オート	視界	単体	-	-	
効果: EAp83 判定ダイス+[Lv+1]個/ラウンド1回								
ゲットダウン	1	2	リアクション	-	自身	《白兵》《射撃》	-	
効果: EAp39 《白兵》《射撃》でドッジを行う								
砂塵の城壁	1	1D10	オート	視界	単体	-	Dロイス	
効果: 上級p55 対象に適用されるダメージを0にする/自身のHPを[10-Lv]/シナリオ1回								
タッピング&オンエア	1	1	メジャー	視界	-	《知覚》	-	
効果: EAp43 電波の送受信が可能								
成分分析	1	-	メジャー	至近	自身	《RC》	-	
効果: EAp87 物体の構成要素を瞬時に割り出し正確に把握するエフェクト。								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

▼プロフィール(公開用/カヴァー部分)
「あら、お茶会に興味があるの? ふふ、どうぞ好きに覗いていてね!」
1人称:私
2人称:あなた/〇〇さん/〇〇ちゃん
聖ウルギリ女学院「お茶会部」の部長を務める優美な女生徒。
たおやかで丁寧な口調は非常に印象が良く、まさにお嬢様といったところ。
父は有名菓子ブランド会社『花菱』の代表取締役。
母は『花菱』のパッケージデザインも行なうクリエイター。
優秀な家系に生まれた花菱ましろは幼い頃から英才教育を受けており、文武両道。
ピアノ、ヴァイオリン、茶道、書道、華道、日本舞踊……何をさせても優秀。
天賦の才を兼ね備えてなお心優しくたおやかで謙虚な彼女は、女生徒たちの憧れの的である。

▼お茶会部/魔法少女部について
▽お茶会部(表向き)
PC3と2人きりでやっている部活。
花菱ましろが部長であることから、全生徒の憧れの的。
優雅な空間でお紅茶とお菓子を嗜むことが主な活動らしい。
が、時々和菓子と抹茶を嗜んでいることもあり、全貌は謎めている。
憧れは理解から最も遠く、入部しようと思う者はそうそういない。
○魔法少女部(実態)
その正体はオーヴァードの生徒による「魔法少女部」。